

皆さまを杜のホールはしもとのサロンにお迎えします。

シューベルティアードのように、出演者を囲むサロン風の客席が特徴的な本シリーズのリサイタル。  
今年度も当ホールのサロンに皆様をお迎えし、ドイツ歌曲の原点である親密な空間で、詩と音楽が紡ぎ出す世界に耳を傾けていただきます。  
ゲストには、清水華澄さん、沢田千秋さんをお迎えして、マーラー、シェーンベルク、ベルクと各々に関係が深い3人の作曲家から  
メゾ・ソプラノ特有の声域を堪能できる作品に加え、シェーンベルクが1901年に書いた  
ユーモアと皮肉が入り混じる『キャバレー・ソング』まで、「うた」の可能性を余すことなくお届けします。

うたシリーズ

杜のホールはしもと開館25周年記念

# ドイツ歌曲のホホ {Vol.2}

～リサイタル～

## Program

マーラー:《子供の不思議な角笛》より

だれがこの歌を作ったのだろう／ラインの伝説

麗しきトランペットが鳴り渡るのは／死せる鼓手

《リュッケルトの詩による5つの歌》

シェーンベルク:《ブレットル・リーダー》より

分をわきまえた愛人／皆が自分の取り分を

ガラテア／ギガルレット

多くの女に出会って(《アルカディアの鏡》より)

ベルク:《7つの初期の歌》より

夜／この部屋で／愛の賛歌／夏の日々

《4つの歌》Op.2

★広瀬大介さんとゲストのトークコーナー(予定)

※曲目等は、都合により変更になる場合がございます。



メゾ・ソプラノ／清水華澄 *Kasumi Shimizu*

国立音楽大学卒業、同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所修了後、文化庁在外派遣研修員としてポーランドで研鑽を積む。早くから注目を集め、新国立劇場、二期会等で活躍。近年ではA. バッティストーニ指揮《アイダ》アムネリス、新国立劇場《紫苑物語》(世界初演)うつろ姫、二期会《サロメ》ヘロディアス、《ドン・カルロ》エボリ公女等を演じ、25年兵庫県立芸術文化センター《蝶々夫人》では初のスズキ役に臨み、卓越した演唱が高く評価された。コンサートでもヴェルディ《レクイエム》、マーラー《復活》、R.シュトラウス《4つの最後の歌》等で国内外の著名指揮者と共演。紀尾井ホールでの自身初のリサイタルはNHKでも放送された。国立音楽大学及び大学院准教授、名古屋音楽大学客員准教授。二期会会員。



聞き手／広瀬大介 *Daisuke Hirose*

(音楽学・音楽評論、青山学院大学教授)



ピアノ／沢田千秋 *Chiaki Sawada*

鹿児島県出身。京都市立堀川高校音楽科、東京藝術大学、同大学院博士課程を修了。在学中より編曲作品に強い関心を持ち、2006年ベートーヴェン交響曲のリストによるピアノスコアの演奏及び論文『ピアノ・トランスクリプション再考』にて博士号を取得。1994年東京文化会館新進音楽家デビューコンサート、大垣音楽祭、都城音楽祭、NHK-FMリサイタル等、都内や各地でソロリサイタル、ソリスト、室内楽、歌曲伴奏にて演奏活動を多数行う。小山台教育財団「小山台会館ランチタイムコンサート」コーディネーター。日本ベートーヴェンクライス(BKJ)運営理事。国立音楽大学准教授。

2027. 3/28 [日] 14:00開演 (13:30開場) ほねごり杜のホールはしもと (杜のホールはしもと)・多目的室

◎全席指定4,000円 ◎ステージサイド席3,500円 ◎学生(25歳以下)1,000円 ◎車椅子席2,000円

【チケットのお求め・お問合せ】

◎チケットMove(10:00～19:00) 042-742-9999

◎チケットムーヴ.net <https://move-ticket.pia.jp/>

◎イープラス <https://eplus.jp/> ◎チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード [328-930]

監修:広瀬大介 主催:公益財団法人相模原市民文化財団

※ステージサイド席は舞台の横方向に設置したお席です。  
※学生(25歳以下)は、チケットMove、チケットムーヴ.netでの予約及び相模原市民文化財団の各チケット・カウンターのみ取扱い。  
※車椅子席は、チケットMoveまでお問合せ下さい。なお、車椅子席の対象は、車椅子でご来場のお客様となります(介助者は1名まで)。※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

6/20(土)  
発売

